

成田の舞台裏

普段何げなく利用している施設やサービス。その裏側では、どのようなことが行われているのでしょうか。ここでは、普段は見るできない成田のさまざまな舞台裏を紹介します。

第10回 成人式

～晴れ舞台の企画は自分たちで～

若者の大人の仲間入りを祝う「成人式」。1月8日に開催されたこの式典の舞台裏には、主役である20歳の若者21人で構成される実行委員会の存在がありました。今回は実行委員会によって進められてきた準備の様子を紹介します。

実行委員会のスタートは昨年の6月までさかのぼります。初回の会議で実行委員長などの役割を決め、その後は月に1回の会議で情報共有を図りながら、チームごとに準備を進めていきました。特別ゲストの選定をはじめ、多くの準備がありますが、メインとなるのは会場で配布する記念誌の制作。特集ページでは、成田にゆかりのある著名人や恩師からのメッセージのほか、実行委員発案の企画として思い出の学校行事や20年間の出来事を振り返るコーナーを掲載するなど「成人式の日をすてきな記憶として思い出せる物にしたい」という思いを込めました。著名人との連絡調整から取材、原稿執筆までを自分たちで行い、紙面のデザインも含めて細部にもこだわって作り上げました。

本番前最後の12月の会議では、会場を飾る掲示物の仕上げや司会・はたちの意見の練習などを行いました。司会・はたちの意見の練習は、名前を呼ばれて席を立ち、壇上にかかるまでの動きを含めたもの。緊張感が漂う本番さながらの環境で、マイクを前に原稿を読み上げました。

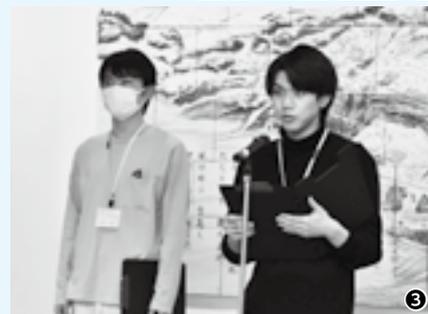
3年ぶりに成田空港が会場となり、盛大に開催された成人式。その舞台裏には7カ月にも及ぶ長い時間をかけて積み重ねてきた準備と、晴れ舞台の成功にかける若者たちの思いがありました。



①



②



③

- ①完成間近の記念誌
- ②みんなでアイデアを出し合っ
- ③マイクを前に「はたちの意見」の練習

一生の記憶に残る式典に

成人式実行委員会 実行委員長 藤崎 涼さん

ふじさき りょう

コロナ禍で高校3年生の時の文化祭が中止になってしまった経験があり、その分、成人式という一つのイベントをみんなでつくり上げたいという思いが強くありました。一生に一度しかない機会なので、参加者全員の記憶に残るような成人式になっていれらうれしいです。何を決めるにも、意見がなくて困ることがなくて、活発でチームワークが良い実行委員会でした。



成人式当日の様子はYouTubeで

右のQRコードから成田市公式YouTubeチャンネルにアクセスして、スマートフォンやタブレットなどから、取材の際に撮影した動画やスライドショーを見ることができます。



成田市公式
YouTubeチャンネル

編集後記

足元からザクザクと霜柱の崩れる音が聞こえる冬の朝。子どもの頃に霜柱を見つけては踏んで、音や感触を楽しんだことを思い出します。土の中の水分が凍ることのできる霜柱は、関東地方などの火山灰を含む保水性の良い土がある地域で見られる現象なんだとか。ほかにも、冬には気温や場所、風などによってさまざまな自然現象があり、神秘的な風景を見せてくれます。寒い日が続きますが、時には立ち止まって幻想的な冬景色を探してみませんか。

令和5年1月15日号 No.1475

成田市のホームページ

<https://www.city.narita.chiba.jp>

*QRコードは簡デンソーウェブの登録商標です



*本紙は1月5日時点の情報を掲載しています。最新情報は各ページの問い合わせ先や市ホームページで確認してください

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。